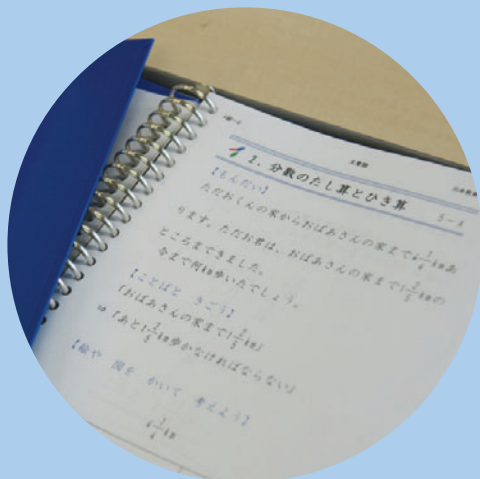
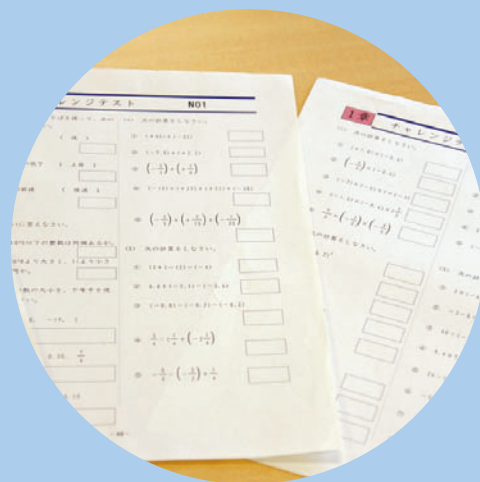


和 スクール 泉

IZUMI SCHOOL SUPPORT

サポート



知ってますか?和泉手習い塾

4月から本格的にスタート。土曜日の午前中は「和泉手習い塾」に集まれ!

和泉地区の生徒・児童に、自ら学び成長していく大人へと成長してほしい。

そんな願いをこめて、学校支援本部が支援・実施しているのが和泉手習い塾です。6月から5回の体験授業・夏期講習会などを経て、9月より本格的に毎週水曜日14時50分から和泉中学校視聴覚室にて開催しています。来年度の4月からは内容もバージョンアップ。土曜日の午前9時から12時まで、英語と数学を中心に行います。春からは「土曜日も午前中は和泉中で勉強しよう!」と思ってくださいね。



赤ちゃん抱っこプロジェクト

●日時：平成22年6月10日(木) 11時～13時
●場所：和泉小学校体育館

昨年度から、和泉小学校にて6年生が赤ちゃんを通してのちのつながりや、成長を肌で感じるとの大切さを学取組みとして始まりました。25名の赤ちゃんとお母さんやお父さんが参加してくれて、12グループに分かれ、子どもたちは、赤ちゃんを抱っこしたり、あやしたりと笑顔いっぱい体育館でした。PTAや地域のボランティアの方も参加して、とても温かい時間を持つことが出来ました。

半年後の2回目は、天候不良で、中止となってしまいましたが、街で見かけたりして、赤ちゃんの成長を感じることが出来るようでした。



ラグビー

6月に小中一貫教育で元ラグビー選手の石川安彦さんを講師として行った「ラグビー体験」。ラグビーという名前から想像する激しさとは違った小さい子から大人まで一緒に楽しめる競技だということで、「元トップアスリート・スポーツトレーナーが教える 親子でニコニコ体づくり教室」として財団法人杉並区スポーツ振興財団主催で、和泉小学校の芝生の上で12月18日(土)10時～行われ親子14名が参加しました。参加したお父さんの中には、石川さんに憧れていて、一緒に体を動かすことが出来てとても感動している方もいました。子どもたちもたくましい石川さんと楽しく遊んでいる中で、ラグビーの練習へと引き込まれていました。12月なのにとっても暖かい一日で、より芝生の上で出来る気持ちよさを感じたラグビー教室でした。2月13日(日)、下高井戸グラウンド、3月12日(土)和泉小学校校庭にて行われます。お申し込み・お問い合わせは、財団法人杉並区スポーツ振興財団3312-2111区代表まで



ミラクルタウン

●日時：平成22年10月31日(日)
12時45分～15時15分
●場所：新泉小学校体育館

昨年は、中止になってしまったので、今年で2回目の出店です。割り箸鉄砲を使用し、輪ゴムを的に当てる「射的」を行いました。体育館の中でしたが、大勢遊びにきてくれて、的に当ててからは景品を何にしようかと悩む子がたくさんいました。



スクールサポーター活躍中!!

図書サポート 和泉小学校

2学期より、毎週火曜日に本の貸出し・返却・整頓をしていただいています。四季折々の飾り付けは、月・水担当の田中さんとの手作り作品です。

子どもたちの関心が高い本が揃っているのが魅力です。様々な分野の本と出会えるようお手伝いしていきたいと思っています。



おぐら ひろみ
小椋 博美さん

図書サポート 新泉小学校

朝の始業前、週1回、1・2年生に読み聞かせをしていただいています。音読検定もサポートしていただいています。

母校の新泉小学校で読み聞かせを始めて2年半になります。子どもたちに本の楽しさを少しでも伝えられたいと思っています。

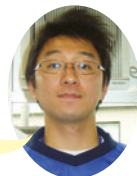


まつもと あきら
松本 昭さん

学習サポート 新泉小学校

12月より3年生の学級補助(火・木)の田中さんは、新泉小・和泉中の卒業生の大学3年生です。元気な子どもたちに溶け込んで頼りになる先輩です。

仲良くしてくれる子どもたちに感謝しながら、一緒に勉強させていただいています。お互いに成長し合えることを願いながら頑張っています。



たなか りょうすけ
田中 諒介さん

2010	役員会
4月	役員会
5月	第1回定例会 第1回漢字検定(新泉小)
6月	役員会 第1回漢字検定(和泉中) 赤ちゃん抱っこプロジェクト 手習い塾体験講座 第1回英語検定
7月	役員会 手習い塾体験講座 第2回定例会
8月	手習い塾夏期講座 漢字検定体験 役員会 第2回漢字検定 サポーター茶話会
9月	役員会 代表者連絡協議会 朗読セラピー(和泉小) 第3回定例会 手習い塾
10月	役員会 第2回英語検定 商店街弟子入り(和泉小) ミラクルタウン 手習い塾
11月	役員会 月と星を見る会(新泉小) 手習い塾
12月	役員会 手習い塾 ラグビー教室(和泉小)

2011	役員会
1月	手習い塾 すぎなみ教育シンポジウム 第5回定例会 第3回英語検定 第3回漢字検定
2月	役員会 手習い塾 ラグビー教室
3月	役員会 手習い塾 ラグビー教室 第6回定例会 広報誌「スクールサポートvol.7」

和泉地区学校支援本部サイト new open!

3校で1つの支援本部として活動してきましたが、一貫校への始動とともに、より地域の方たちや近隣校、各地域団体との協力関係やコラボレーション、情報交換することで、学校の地域力を高めるためにも支援本部によりサイトを運営することが必要不可欠となり、立ち上げることとなりました。支援本部独自の学校と人をつなぐ活動や子どもたちへのサポートを広報誌だけでなく、サイトを通じてたくさんの方へ伝えていき、また各学校のサイトも

独自性のあるものから、3校の連携活動がわかりやすく見えるように、IT担当サポーターに活躍いただいで、3校で1つの支援本部だから出来ることを目指して、運営していきたいと思ひます!

こちらからの発信だけでなく、地域情報や告知したいことや、相互リンクなどしながら、皆さんと作り上げていきたいと思ひますので、ぜひ一度、ご覧頂いて有効利用していただければと思ひます。



<http://shinsen-izumi.sakura.ne.jp/>

和泉地区学校支援本部に関心のある方は、ぜひご連絡ください!

支援本部では新泉小学校・和泉小学校・和泉中学校の3校で様々なサポートを募集しています。ホームページで現在募集中のサポート内容を掲載していますのでご覧頂か、直接お電話ください。毎週火曜日
FAX.03-6379-2857



「子どもが育ち、人が活きる地域」づくり

和泉地区学校支援本部

事務局 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-17-14
支援本部直通電話番号:03-6379-2857

和泉手習い塾の 疑問に答えます

Q “和泉手習い塾”って、 いったい何？

A 自立学習の習慣を つけるための「塾」です

一人一人の子どもが、自らの課題を見つけ、自主的に学べるようになることが「手習い塾」の目標です。学習内容がわからないまま進んでしまった子には、いったん立ち止まり、どこの部分に取り組んければいいのかアドバイスとサポート、ときには小学校の課題にまでさかのぼって習得し直し、その一方で高校受験・大学受験などに向けたアドバイスも行っています。

2010年度は毎週水曜日の14:50～16:00まで(16:00～17:00まで開放)和泉中学校視聴覚室にて行ってきました。和泉中学校生徒が対象で、希望者のみ。(来年度は、プリント代など実費程度いただきます。)

塾頭は、日本教育工学研究所の所長の田中保成先生。独自の「田中メソッド」をもとにした教材や解説などを用いて指導していただきます。



Q 自習なのですか？ だれかが教えてくれるのですか？

A 田中先生と地域の大人が 自学自習のサポートをします

基本は子どもたちが自分で問題をとき、わからない場合には解説を読み、必要に応じて先生や学校支援本部スタッフがアドバイスしていきます。

教科書の内容をきちんと理解・習得することが第一なので、学校で配布されたワークやプリントを利用して、田中先生によるホップ・ステップ・ジャンプの独自問題集を活用して、確実な力をつけるように進めていきます。どうしてもわからないところがあれば、それが理解出来るところに戻り、解説書を読んで理解・習得を行います。

塾頭の田中先生は、的確なアドバイスで問題を解くきっかけ作りをしてくださるので、知りたいことや、疑問に思ったことをどんどん質問するといでしょう。高校受験・大学受験指導の経験も豊富。先を見越した取り組みの指導を受けることが出来ます。

Q 学校支援本部が 運営しているのはなぜ？

A 子どもたちとの 「ナナメの関係」を築きます

親や教師、塾の先生は「タテの関係」、友だちどうしは「ヨコの関係」、そして地域の大人は「ナナメの関係」と言われています。タテの関係ほどのプレッシャーをかけず、ヨコの関係よりは頼りになる、そんな関係を作りたいのです。

学校支援本部が主宰するメリットは、いくつもあると思います。地域のおばさん(?)おじさん(?)が、一人ひとりを温かく見守りながらサポートできること。教育者・指導者としてだけでなく視点で、子どもたちを励まし後押しできること。学びと向き合う準備が出来ていない子どもにも、時間をかけてじっくりと向き合うことができること。

先生・保護者・学習塾の先生・家庭教師……と

いう関係性ではない大人が学習面をサポートすることで、子どもたちはリラックスして素直な一面が出せる時があるのです。そのゆとりこそが、次への1歩を踏み出すきっかけになることもあります。



Q 田中保成先生って どんな方ですか？

A 「田中メソッド」で 考え抜く力を育てる教育者

個人指導塾で、小学生から大学受験生までの指導を30年以上にわたって行ってきたベテラン教育者。子どもたちがつまずきやすいポイントを見極め、克服の道筋を示し、「できる子」へと変貌させてきた数多くの実績があります。その経験から独自の教育法である「田中メソッド」を開発、『子どもたちのつまずくポイントがわかる 田中メソッド算数トレーニング』をはじめとする著作も多数。

今回「私塾ではなく、公教育の場の学校の中で誰もが学習する機会と喜びを知って、心豊かな人生を送るチャンスを得て欲しい」と、学校支援本部が運営する「和泉手習い塾」にご協力いただくことになりました。「きちんと取り組める環境と、子どもにあったアドバイスがあれば、子どもはどんどん伸びていく」と力強く後押ししてくれています。

とてもほめ上手。その子なりの“やる気スイッチ”をうまく探してくれる田中先生。「ついていけない子」を「できる子」にするのはもちろん、上位校を狙う子どもへの指導も得意としていらっしゃる。どんな子も安心しておまかせできます。

漢字検定・英語検定

漢字検定体験会

- 日時：平成22年8月5-6日 10時～11時
- 場所：和泉中学校視聴覚室

小学生と一緒に漢字検定を受けられるようになりましたが、試験という形式に慣れていない小学生は、なかなかすぐに本試験を受ける自信が持てなかったり、どのようなことをするのかわからないから不安という声をいただき、では、事前学習も兼ねた過去の試験問題による検定体験が出来るようにしよう!と今年度から始めました。

過去の問題を使って、試験当日と同じように、監督官のもと行いました。そのまま、解答を渡したので、違っているところは、家に帰ってから自分で採点し、復習することが出来たと思います。夏休み

今年度も、各3回和泉中学校にて開催致しました。

中の体験会に参加して、その後、第2・3回の検定を受けた人は、約半数の10名。

(新泉小2名・和泉小5名・和泉中3名)



参加した児童・生徒の感想

- ◎ どういう形で問題が出るかわかって良かった。(小学生)
- ◎ 習っていない漢字もあって勉強が必要だと思った。(小学生)
- ◎ 体験していたので本番は落ち着いてできた。(小学生)
- ◎ 実際の検定と同じように出来て良かった。(中学生)

来年度(平成23年度)検定予定日

漢字検定	英語検定
第1回 6月4日(土)	第1回 6月10日(金)
第2回 8月23日(火)	第2回 10月15日(土)
第3回 2月4日(土)	第3回 1月21日(土)

※ 予定ですので、来年度に改めてご確認ください。



Q 毎回は、出席出来ないけど、大丈夫ですか？

A 自分のペースで出席できます

毎回、カリキュラムの決まった講義などではないので、1回休んだら進められなくなるということはありません(テスト前対策や、全体に説明が必要な時には講義も行ないます)。自分のペースで出席できるので、気軽に参加してください。もし何回かしか参加出来ないことがわかっていても、ポイントを押さえた学習方法を覚えることで、効果的に家庭学習につなげることができるはずですよ。

Q 保護者にできることはありますか？

A ぜひ見学に来て、ご意見・ご要望を！

学校支援本部がよりよいサポートをしていくためには、学校や保護者との連携や情報交換がとても大切です。支援本部では、2階の職員室前に掲示板を設置して、学校に足を運んだ保護者の方にも手習い塾の活動がわかるようになっていきます。スケジュールもわかるようになっていきますので、お気軽に見学に来てみてください。田中先生へのご質問、支援本部へのご意見・要望などもうけ、「和泉手習い塾」の学習の流れを理解していただければと思っています。支援本部のサイトでは、スケジュールはもちろん、田中先生のページも作っていきますので、いつでもアクセスしてみてください。

和泉学校支援本部

検索

和泉手習い塾 テスト前特別教室 実施!!

テスト1週間前になると部活動などは休みになり、放課後に勉強時間ができるはず……ですが、普段から勉強する習慣がついていないと、家などで集中して勉強するのは難しいものです。そこで、テスト勉強をするための場所を作りました！
期末テスト1週間前の土日、2月19・20日の9時～16時まで。

両日、都合の良い時間にきて利用した子や、お弁当を持参したり、食べに帰ったりしながら、2日間全時間を使って勉強した子もいました。普段、手習い塾に来ていない子も参加OKでしたので、田中先生のワンポイントアドバイスなどを受けて、自分の勉強の仕方を見直したり、何をすればいいのかわかったり、それぞれに収穫の多い時間となったようでした。



参加した生徒の感想

- ◎家だと何となく、気が抜けてしまうけど、みんなが勉強しにきているので、集中して出来たから良かった。
- ◎休憩のとり方や集中して勉強するためのコツを教えてもらって、いつもより勉強がはかどった。
- ◎自分は〇〇が苦手だから～と言ったことが、努力することを怠っている言い訳なだけで誰にも苦手なんてないんだよと言われたのが、驚いた。



手習い塾サポーター

手習い塾の立ち上げにご協力ください、中学生がどのように学習する気持ちを作っていくことが出来るか、いろんな角度から考えてくださっています。和泉小学校のPTA会長経験者でもあり、3校一貫である強みを生かして、小学生へのサポートも一緒に企画中です。

昨秋より和泉手習い塾スタッフとしてお手伝いに参加しました。アドバイザーの先生と一緒に生徒さん達の「やる気スイッチ」を見つけられたら嬉しいです。学力向上に向けて自学自習のより良い環境作りのお手伝いのできたらと思っています。



まえかわ と き こ
前川 都直子さん

来年度からの手習い塾

自学自習での学習が基本ですが、あえて時間割制にします。数学・英語と教科を分けたり、高い集中力を持続するために、休憩をとりメリハリをつけるためです。1・2年生は、基礎学習を繰り返し身につけ、3年生では進学を意識した学習を進めることが出来ます。気軽に参加してください。

場所:和泉中学校・3階視聴覚室・特活室など
日時:土曜日 9時～12時

1時間目	9:00～9:50	休憩10分
2時間目	10:00～10:50	休憩10分
3時間目	11:00～11:50	

※詳しい内容申し込みは、後日、配布致します。

大盛況! 支援本部オリジナルイベント

月と星をみる会

- 日時:平成22年11月12日(金) 17時30分～19時
- 場所:新泉小学校校庭

昨年度に続き、第2回の開催で、当日は雲ひとつない晴天に恵まれ約170名の方々が参加して星空を見上げました。

高井戸東小の小山先生、和泉中の武藤先生にもお手伝いいただき、用意した5台の望遠鏡に新泉小の鶴巻校長先生や先生方もついていただき、星の話をしなが、月と木星の観察をしました。体育館では、新泉小の作品展が同時に開催され、

19時まで延長して、色鮮やかな作品を楽しみました。終わってすぐに、来年度の話が出るほど、毎年、みんなが楽しみにしている行事になってきました。そして、2年続けて、月と木星の観察だったので、来年度は、観察季節を春にして、月と土星を見られる会にしたいと思いますので、新年度、すぐになると思いますが、ぜひ、ご参加ください。どうぞお楽しみに!!

参加者の感想

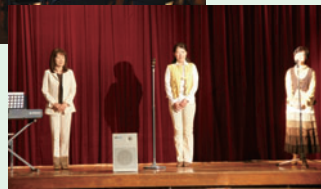
- ◎夜空を見る機会などないので、ありがたい経験になった。
- ◎月がでこぼこだったのは知らなかった。



親子で聴こう 「朗読セラピー」

- 日時:平成22年9月26日(日) 14時～16時
- 場所:和泉小学校体育館

本に親しんでいる子どもたちが多い地域ですが、音読や読み聞かせとは、またひと味違った本との関わりを持ってもらおうと企画したのが、フリーアナウンサー「Swimmy」による朗読セラピーでした。朗読をエレクトーン・ピアノも使い分けた音のコーポ・衣装も主人公をイメージしたもので、物語にどんどん引き込まれていきました。「月のオデッセイ」「のんきな父さん」「ピロードのうさぎ」「よだかの星」と幼児から大人まで楽しめる内容でした。



参加者の感想

- ◎運動が好きで読書が苦手な息子を連れてきました。こういう機会をたくさん経験させたいです。
- ◎絵本の読み聞かせとは、全然違い、無料で小学校で聞けるのはすごいと思った。
- ◎知っているお話でも、新鮮に感じてもう一度、読み直してみたいと思った。
- ◎すごかった。月の話が変わってると感じた。◎楽しかった。
- ◎ピアノがすごかったです。一人がいるんな役の音がすごかったです。

Swimmy 代表 長谷川 直子

東日本放送アナウンサーを経てフリーに。パーソナリティ・司会・レポーター・ナレーション・CMなど、幅広く活躍。声優養成所・カルチャーセンター講師。

Swimmy

2000年春「朗読セラピーSwimmy」として結成。数名のフリーアナウンサー仲間と、朗読と音楽のコラボレーションで心を癒す朗読空間「朗読セラピー」をメインに活動をスタート、内容も様々な広がりがありました。